

自由化に伴う電力会社・電気料金の切り替え 約4割が切り替えに高い関心 「わが家の電気・ガス料金しらべ」(2016年5月集計)より



日本生活協同組合連合会(略称:日本生協連、代表理事会長:浅田克己)では、2016年4月から始まった電気小売事業の全面自由化、2017年4月からの都市ガス小売り事業自由化を踏まえ、組合員が現在支払っている電気・ガス料金や電力会社の切り替え動向などを調査した「わが家の電気・ガス料金しらべ」(有効回答数:1,990)を取りまとめましたのでご報告いたします。

本調査により、エリアにおける新規参入事業者数などによって地域差が存在するものの、「(電力会社を)4月から切り替えた/料金メニューだけ切り替えた/切り替え検討中」が合わせて約4割となるなど、高い関心が持たれていることが分かりました。また、先行して自由化されたLPガスについては、都市ガスの家庭と比較して「月平均で約700円高い」結果となりました。

「わが家の電気・ガス料金しらべ」(2016年5月集計)のトピックは以下の通りです。また調査詳細については、弊会コーポレートサイト(<http://jccu.coop>)をご覧ください。

日本生協連では引き続き、電力消費がピークを迎える8月分についても調査を実施し、その結果を10月にご報告させていただく予定です。

～「わが家の電気・ガス料金しらべ」(2016年5月集計)のトピック～

■電力会社の切り替え状況

- 2016年4月から始まった電気小売事業の全面自由化に際し、電力会社の切り替え状況等について問うたところ、「4月から切り替えた」(3.7%)、「同じ電力会社で料金メニューだけ切り替えた」(2.9%)、「切り替えたいが、検討中」(32.7%)でした。既に切り替えた方を合わせて約4割が、切り替えについて高い関心を持っていることが明らかになりました。(P.8)
- 電気料金単価について、既存大手電力会社と新規参入社との比較を行ったところ、ほぼ同水準となりました。しかし、現状、切り替え件数が少なく評価はできませんでした。(P.7)
- 切り替えを含め電気料金全般について自由回答で意見を問うたところ「保険には『ファイナンシャルプランナー』がいるように、電気にも全体を見渡せる『電気プランナー』がいたらよい」という声がありました。(P.15)

■ガス料金の特徴

- 組合員が支払った都市ガスとLPガスの平均料金を比較したところ都市ガス平均料金「5,329円」、LPガス同「6,051円」と約700円、LPガスが高い傾向にありました。また、LPガスの料金については、各家庭により料金分布に大きな幅があることが分かりました。(P.11、12)
- 自由回答では、都市ガスもLPガスも使用可能な場所にお住まいの方から「電気料金のようにガス料金にも比較サイトがあればよい」との意見が寄せられました。(P.15)

<お問い合わせ先>

日本生協連広報部

TEL: 03 - 5778 - 8106